

シラバス

科目名	国際コミュニケーション	単位数	4単位	学年・学科	2学年 国際ビジネス	展 開	必修	
教科書番号 教科書名	なし	副教材名	旭川魅力発信伝 (旭川大雪観光文化検定運営協議会)					
科目の目標	(1) 【異文化・国際理解】 広い視野を持ち、異文化を理解するとともに、これを尊重する態度や異なる文化を持った人々と共に生きていく資質や能力の育成を図る。 (2) 【地域理解】 地域を見つめ、地域とふれあい、地域を大切にする資質や地域社会の課題を発見し、実践的に行動する能力の育成を図る。							
学習内容と進め方	(1) 【異文化・国際理解】 インバウンドの現況から異文化理解を進める。(通年2単位) (2) 【地域理解】 旭川・大雪圏域に関する歴史、文化、産業、暮らしなどを理解する。(通年2単位)							
学習の留意点	(1) 異なる文化に対する寛容な姿勢を育成する。 (2) 旭川・大雪圏域を正しく理解し、その魅力を発信できる力を育成する。							
月	単 元	予 時 数	具体的な学習内容	評価の観点			備考(評価項目)	
				1	2	3		
	【異文化・国際理解】 (通年2単位)		【異文化・国際理解】 (通年2単位)				【異文化・国際理解】 (通年2単位)	
4	・日本のインバウンドの課題	10	・日本のインバウンドの課題について学ぶ。	○			・日本のインバウンドの課題について理解している。	
5	・国際観光政策と新たな事業		・国際観光政策と新たな事業について学ぶ。				・国際観光政策と新たな事業について理解している。	
6	・ビジット・ジャパン・キャンペーン	20	・ビジット・ジャパン・キャンペーンについて学ぶ。				・ビジット・ジャパン・キャンペーンについて理解している。	
7	・訪日外国人旅行者の現況		・訪日外国人旅行者の現況について学ぶ。				・訪日外国人旅行者の現況について理解している。	
8								
9	・国・地域別のマーケット特性	20	・国・地域別のマーケット特性について学ぶ。		○		・国・地域別のマーケット特性について理解している。	
10								
11	・外国人旅行者の誘致と受入課題	10	・外国人旅行者の誘致と受入課題について学ぶ。			○	・外国人旅行者の誘致と受入課題について理解している。	
12	・インバウンドに関連する法律		・インバウンドに関連する法律について学ぶ。				・インバウンドに関連する法律について理解している。	
1								
2	・外客誘致諸機関と新たな取り組み	10	・外客誘致諸機関と新たな取り組みについて学ぶ。				・外客誘致諸機関と新たな取り組みについて理解している。	
3	・地方自治体の取り組み・広域連携		・地方自治体の取り組み・広域連携について学ぶ。				・地方自治体の取り組み・広域連携について理解している。	
	【地域理解】 (通年2単位)		【地域理解】 (通年2単位)				【地域理解】 (通年2単位)	
4	・旭川の気候	10	・旭川の気候について学ぶ。	○			・旭川の気候について理解している。	
	・地形・地質		・地形・地質について学ぶ。				・地形・地質について理解している。	
	・大雪山		・大雪山について学ぶ。				・大雪山について理解している。	
	・上川盆地と川		・上川盆地と川について学ぶ。				・上川盆地と川について理解している。	
	・神居古潭		・神居古潭について学ぶ。				・神居古潭について理解している。	
	・動植物		・動植物について学ぶ。				・動植物について理解している。	
5	・歴史・人物	10	・歴史・人物について学ぶ。				・歴史・人物について理解している。	
6	・屯田兵と軍都	10	・屯田兵と軍都について学ぶ。				・屯田兵と軍都について理解している。	
7	・農業	10	・農業について学ぶ。		○		・農業について理解している。	
	・芸能・文化		・芸能・文化について学ぶ。				・芸能・文化について理解している。	
8	・美術・文化財	10	・美術・文化財について学ぶ。				・美術・文化財について理解している。	
	・市政・人口推移		・市政・人口推移について学ぶ。				・市政・人口推移について理解している。	
9	・産業・交通	10	・産業・交通について学ぶ。				・産業・交通について理解している。	
	・医療・景観		・医療・景観について学ぶ。				・医療・景観について理解している。	
10	・近隣8町	10	・近隣8町について学ぶ。			○	・近隣8町について理解している。	
	・話題		・話題について学ぶ。				・話題について理解している。	
11	・観光イベント		・観光イベントについて学ぶ。				・観光イベントについて理解している。	
	・おもてなし		・おもてなしについて学ぶ。				・おもてなしについて理解している。	
	11/3日「旭川大雪観光文化検定2級」受験							
評価方法	(知識・理解) 定期考査, 確認テスト ※定期考査①前期中間 6月初旬 ②前期期末 9月初旬 ③後期中間 11月下旬 ④後期期末 実施なし (思考・判断・表現) ワークシート, レポート (主体的に学習に取り組む態度) プレゼンテーション, ワークシート							
評価の観点	観点	趣旨						
	1 知識・技能	異文化理解及び地域理解について、体系的・系統的に理解し、基礎的な知識と技能を身に付けている。						
	2 思考・判断・表現	異文化理解及び地域理解に関する課題を発見し、解決する力を身に付けている。						
	3 主体的に学習に取り組む態度	異文化理解及び地域理解について、自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。						
評価基準	1 知識・技能	A 異文化理解及び地域理解について、体系的・系統的に理解し、基礎的な知識と技能を身に付けている。 B 異文化理解及び地域理解について、体系的・系統的に理解し、基礎的な知識と技能を概ね身に付けている。 C 異文化理解及び地域理解について、基礎的な知識と技能を理解していない。						
	2 思考・判断・表現	A 異文化理解及び地域理解に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考察することができる。 B 異文化理解及び地域理解に関する課題を発見し、課題への対応策を考察することができる。 C 異文化理解及び地域理解に関する課題を発見し、課題への対応策を考察することができない。						
	3 主体的に学習に取り組む態度	A 異文化理解及び地域理解に関する事項について、自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むことができる。 B 異文化理解及び地域理解に関する事項について、主体的かつ協働的に取り組むことができる。 C 異文化理解及び地域理解に関する事項について、主体的かつ協働的に取り組む努力が必要である。						